



菖蒲小

平成 31 年 1 月 28 日
 久喜市立菖蒲小学校
 久喜市菖蒲町菖蒲 625
 0480-85-1202
<http://www.kuki-city.ed.jp/shobu-e>

失敗とかいて成長と読む！

校長 矢嶋 正俊

「経験は最良の教師である。ただし、授業料が高い。」これは、トーマス・カーライル(19世紀イギリスの歴史家)の言葉です。もって生まれた知能のほか、生きていくあいだに身に付ける知恵が人間を育てるということを前半の部分で言っています。後半の“授業料が高い”というのがポイントです。授業料が高いというのは、ひどい目にあうということです。つまり「失敗が良い教師だ」というのです。何不足ない恵まれた生活をしているとき、人間が新しい何かに挑戦することは、まずありえません。「苦しい状況にあれば、そこから脱出しようと苦闘するのは自然である。」というのがカーライルの教えです。「失敗、不幸、災難などが成功の引き金になることを歴史が教えている。」そう伝えたかったのだと思います。「われに七難八苦をあたえたまえ」と山中鹿介(戦国武将)。悲劇のヒーローもこんなことを言っていましたね。人間が成功を求めて努力するのは、貧しく、不幸だからである。何不自由なく快適な生活をしている人間が、大きく成長できないのは理の当然である、と有名な歴史家は、後世に、この言葉を残しました。



私の師匠、日野茂氏(プロ野球球団、黄金期の西武ライオンズの1軍コーチ・2軍監督、横浜ベイスターズ<現横浜DeNAベイスターズ>ヘッドコーチ、2軍監督を歴任)から教えていただいた言葉に、「失敗とかいて成長と読む」があります。この言葉は、日本プロ野球界の重鎮、名選手で名監督の野村克也氏がよくお話されています。我が師匠は、西武ライオンズ時代に野村氏と一緒に仕事をされた間柄。出来の悪い教師矢嶋に我が師匠から、こんなお話を頂きました。「失敗の反省をいかに、自分のやり方がおかしいのではないかと疑問を抱き、正そうと考える。気合や根性、本で読んだだけの知識だけに頼らないで、どうすればよいのか？何がたらないのか？を、もがき苦しみ、懸命に頭を働かせ考える。自分の考えを試行錯誤し表現にチャレンジする。こうした過程で人は成長し、本当の実力を身に付ける。プロ野球選手も教師も同じじゃないの？苦しまないで成功した選手は、薄っぺらいものさ。すぐメッキがはがれて、長く活躍できないよ。2軍の選手には、こういうことも学ばせるんだよ。ライオンズの1軍で活躍している選手は、自分で考え、失敗を怖れずチャレンジしている、そうやって自分の武器(プロで生き残る、活躍する長所)を磨いていくんだ。半人前の教師矢嶋も同じじゃないの？失敗と書いて成長と読む。すべての仕事、世代に必要な考え方なんじゃないのかな？」当時の矢嶋40歳は、師匠のこの言葉で教育に対する情熱の炎を再度大きく燃やしたのです。日野師匠は御年73歳。まだまだ新しいコーチングに挑戦中。学び続ける師匠に、私も負けてられません。

子育て中、我が子に対して考えたことは、親がレールを引き、子どものまわりにある苦勞を取り除くことをしないように・・・こう心掛けたつもりです。大げがをしないように見守り、失敗を経験させ、苦い思いも味わわせ、失敗から学ばせることをたくさん味わわせたつもりです。でも上手に育てたかは・・・？野球しかやらなかった息子二人。現在次男は稼ぎの少ない、売れないミュージシャン！子育て失敗かしら？(笑)

私が経験してきた運動部の世界では、失敗すると指導者から怒られるのが常。失敗の中身を問われることなく、失敗したという事実だけをもらえて、罵声を浴びせられ、時にはもっとひどい仕打ちを・・・スポーツは成功する確率が低いもの(野球なら打率3割、バスケットならシュート成功率5割で優秀な選手)失敗がつきものなのに、失敗の原因を考えさせず、結果のみで怒り、それでお終いでした。優秀な選手のみならず、スポーツが好きで、やる気になって習い始めた子どもたちにも、こんな指導だけをしていたら・・・失敗をしないように、無難なプレーのみ行う、自分で考えチャレンジすることなどしない選手が育つでしょう。大きな成果など期待できません。こんな指導者に教わりたいくないと思っているのは私だけでしょうか？



現西武ライオンズ辻発彦監督は、守備練習でミスが出た時、「どうして起きたのだろう、どうしてそう動いたのだろう、何が間違っていたのだろう、次はどうしよう」と選手に発問するそうです。けがをした時も「なぜけがをしたのだろう」と言葉を投げかけるそうです。昨年パ・リーグ優勝した原因の一つに「失敗から何かを学ぶ」姿勢があげられたそうです。辻監督も何を隠そう、我が師匠の教え子なんです(笑)本校は「失敗とかいて成長と読む」を児童も教師も実践してまいります。3つの汗をかき、頭、心、体をたくさん動かし働かせ、失敗を怖がらない、みんなが楽しく学ぶ学校にします。皆様のご支援、ご協力のほど、宜しく願いいたします。

次の資源回収は2月2日土曜日です。宜しくお願いいたします。

2月の生活目標 ○学校をきれいにしよう ・進んで行動しよう

1/16(水)租税教室(6年)



6年生の社会科の学習の一環として行いました。プロの税理士さん2人から、税の目的(国民が安全で豊かな生活を送るため)、税の種類(直接税と間接税)、もし税金を世の中から無くしてしまったら、などの学習を興味深く進めていただきました。なんと、1000万円の重さまで体験させていただきました。

1/15(火)17(木)七草がゆ(1年)



1年生が生活科の学習で、七草がゆ作りに挑戦しました。これは、調理の学習ではなく、日本の伝統的な食文化の体験学習です。案外大人でも、

「七草がゆの7つの野の草言える?」と言われると……。ぜひ、お子様といっしょに確かめてください。大切にしたい日本の食文化でした。学校では、食育を推進しています。ご家庭でも食生活、食文化についての話題を心がけてみてください。

1/22(火)アイマスク体験(4年)



講師の大迫先生とベルの会の皆様にご来校いただき4年生がアイマスク体験を行いました。目の不自由な大迫先生のお

話や包丁使い、卓球の様子を見せていただき驚きっぱいの4年生。実際にアイマスクで体験してみて、その大変さと、障害をもつ方たちとの交流、お手伝いの大切さを学びました。

2/13(水) 菖蒲小しょうぶ会館合同避難訓練

11:00~12:05(仮称) 菖蒲運動公園です。炊き出し訓練のお手伝いができる方はぜひご参加を!

2月の行事予定

日	曜	行事・その他
1/29	火	
30	水	
31	木	委員会活動
2/1	金	昔遊び教室④、 給食費等引落日
2	土	第3回資源回収、学校応援団松の剪定
3	日	(資源回収予備日) (松の剪定予備日)
4	月	救助法学習6年、クリーン活動、集団下校
5	火	給食費等引落日
6	水	校内国語授業研究会(3-1)5時間授業
7	木	入学説明会、クラブ活動
8	金	菖蒲中入学説明会、6年は3時間(給食あり)
9	土	第9回ゆうゆうプラザ(最終回)
10	日	
11	月	建国記念の日、なわとびフェスタ 9:30~12:00
12	火	ふれあいタイム
13	水	なわとび大会(低)、菖蒲小しょうぶ会館合同避難訓練
14	木	なわとび大会(中)、学校保健委員会 15:30
15	金	なわとび大会(高)、 合同避難訓練予備日
16	土	
17	日	
18	月	学力アップ週間
19	火	
20	水	学級 PTA
21	木	教育相談日、クラブ見学会、3年は6時間
22	金	校内英語授業研究会(6年)5時間授業
23	土	
24	日	
25	月	民生児童委員会
26	火	
27	水	
28	木	委員会活動
3/1	金	
2	土	土曜授業(6年生を送る会公開②③)

インフルエンザ予防に万全をお願いします

- 人ごみを避ける、○手洗いうがいの励行
- 室内の換気・保湿、○食事と睡眠・水分補給
- おかしい時には早めの医療機関へ

